

2016年12月期 第1四半期決算概要

ルネサス エレクトロニクス株式会社
2016年8月10日

2016年12月期 第1四半期決算概要

経営者が意思決定する際に使用する指標（以下Non-GAAPベース）を資料上開示しております。

Non-GAAP連結業績は、財務会計上の数値（GAAP）から非経常項目やその他の調整項目を控除したもので、当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しております。

当社は、平成28年6月28日開催の第14期定時株主総会で、定款一部変更の件を決議し、平成28年度より決算期を3月31日から12月31日に変更しました。決算期変更の経過期間となる平成28年12月期につきましては、平成28年4月1日から平成28年12月31日の9ヶ月間となります。当社は、通期の業績予想に代えて、翌四半期累計期間の業績予想を開示しております。

2016年12月期 第1四半期 決算概要

売上高、半導体売上高の前年同期比、前四半期比、予想比は小数点以下第2位を四捨五入

(億円)	2016年3月期		2016年12月期				
	第1四半期	第4四半期	第1四半期 予想	第1四半期	前年同期比	前四半期比	予想比
売上高	1,793	1,678	1,450	1,520	△15.2%	△9.4%	+4.8%
半導体売上高	1,745	1,632	1,410	1,475	△15.5%	△9.6%	+4.6%
売上総利益率	44.5%	40.8%	40.0%	42.8%	△1.7Pts.	+2.0Pts.	+2.8Pts.
営業利益(率)	324 (18.0%)	157 (9.4%)	100 (6.9%)	186 (12.2%)	△138 (△5.8Pts.)	+28 (+2.8Pts.)	+86 (+5.3Pts.)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	299	103	10	100	△199	△3	+90
EBITDA*1	477	312	261	331	△147	+19	+70
1米ドル	120円	118円	110円	111円	9円円高	7円円高	1円円安
1ユーロ	131円	130円	124円	124円	7円円高	6円円高	-

*1 EBITDA：営業利益+減価償却費+長期前払費用償却額

2016年12月期 第1四半期 業績サマリー (Non-GAAPベース*1)

実績

半導体売上高 1,475億円

前四半期比：△9.6%
予想比：+4.6%

売上総利益率 44.3%

前四半期比：+2.3 Pts
前年同期比：±0 Pts

営業利益率 13.7%

前四半期比：+3.1 Pts
前年同期比：△4.1 Pts

主な要因

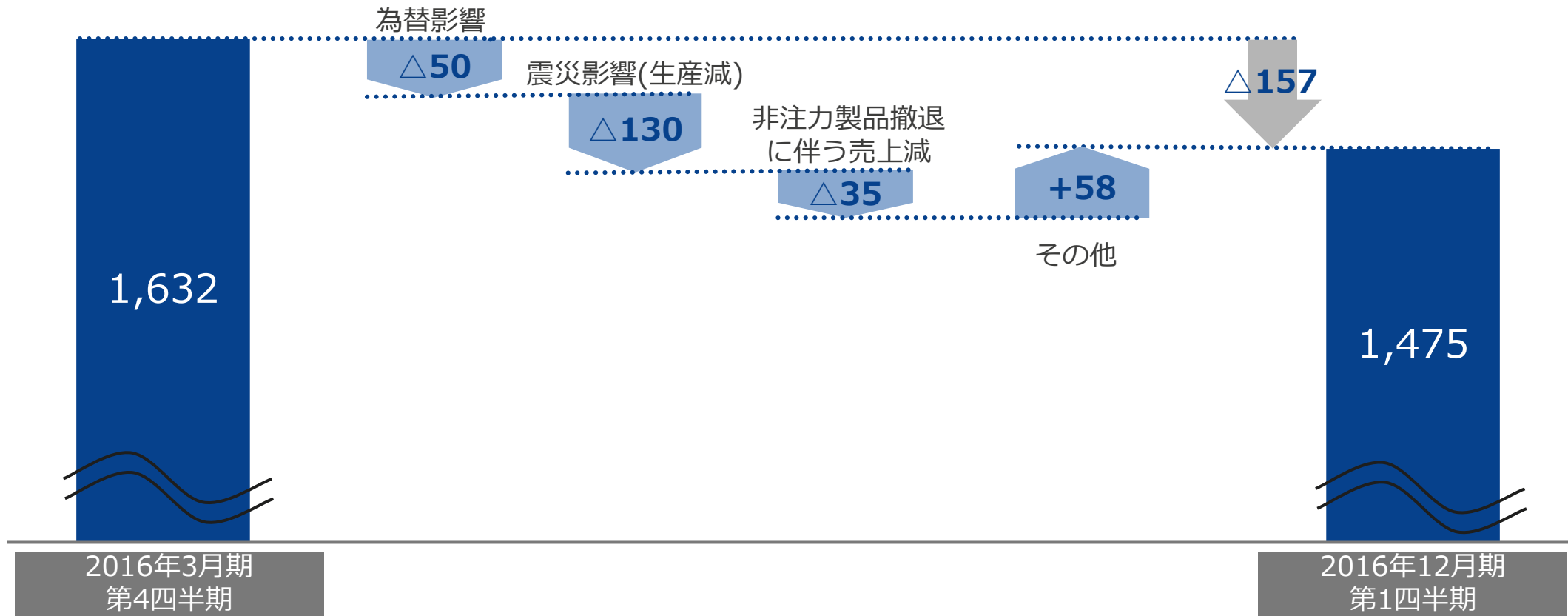
- 円高進行と地震影響により前四半期比減
- 想定を上回る生産数量増により、予想比増
- 季節要因による製造固定費などの減少により、前四半期比増
- 前年同期比では、売上減や為替によるマイナス影響があるものの、固定費削減効果により、同水準を達成
- 売上総利益増加に加え、季節要因によるR&D*2やSG&A*3の減少により、前四半期比増
- 前年同期比では、成長投資によりR&Dが増加し、減少

*1 Non-GAAPベース：RSP(ルネサスエスピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除

*2 R&D：研究開発費 *3 SG&A：販売費および一般管理費

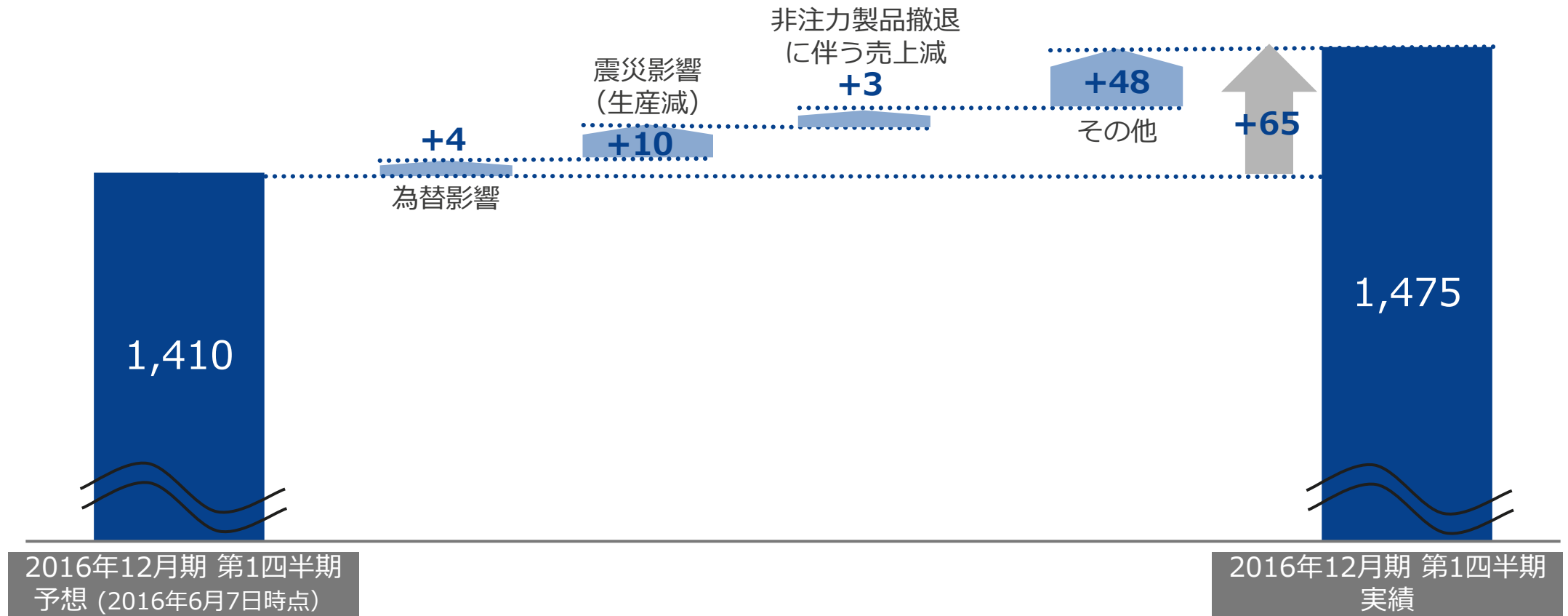
2016年12月期 第1四半期 半導体売上高(Non-GAAPベース)

前四半期比 (億円)



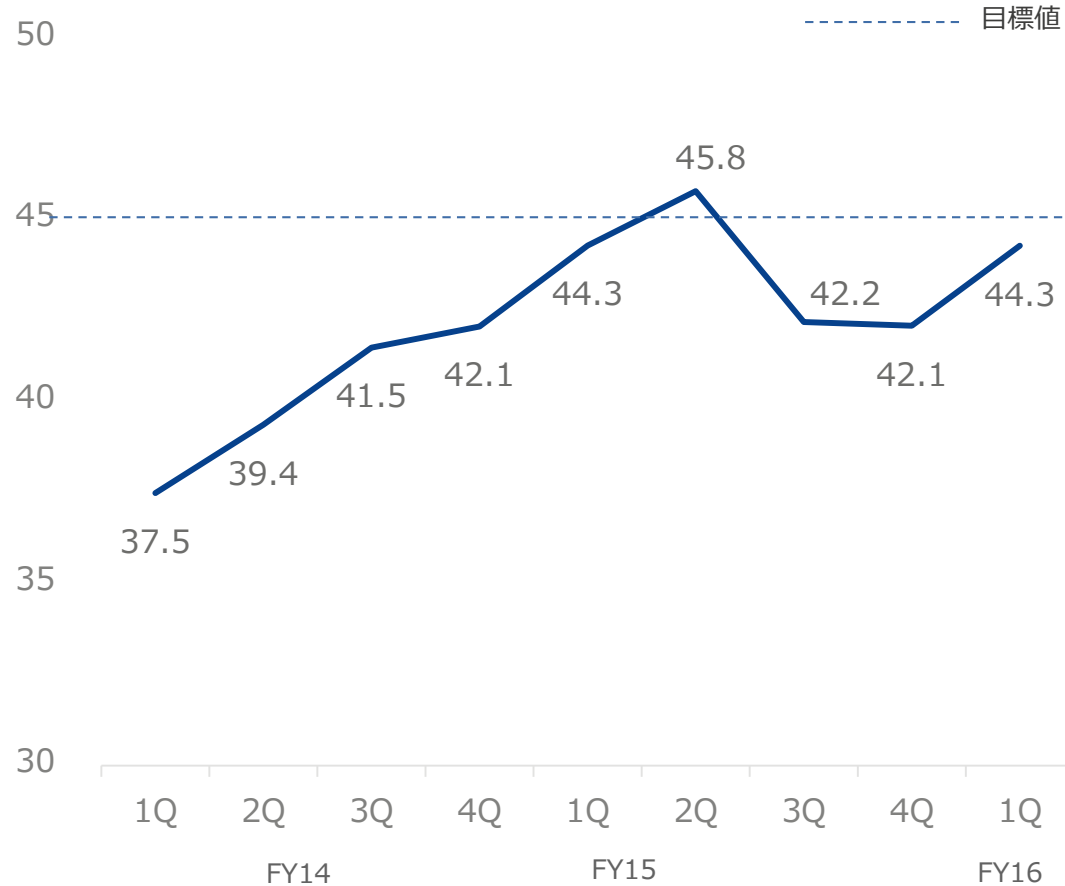
2016年12月期 第1四半期 半導体売上高(Non-GAAPベース)

予想比 (億円)

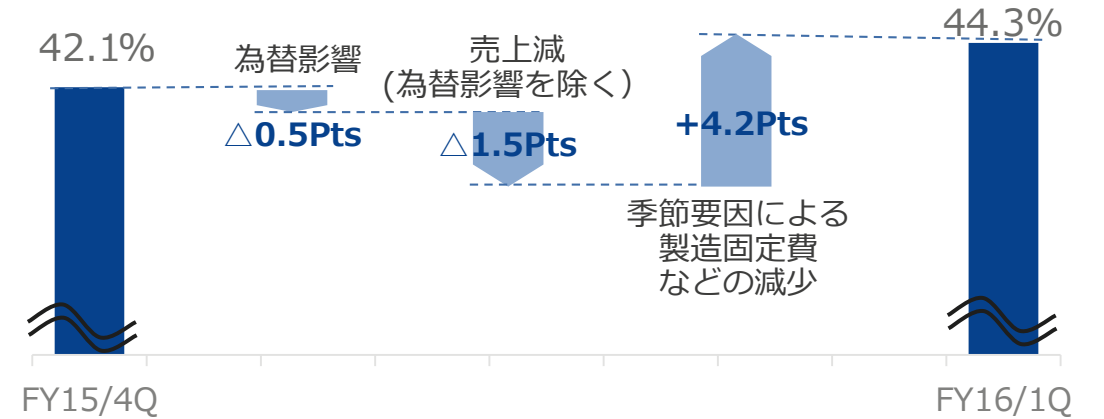


売上総利益率 (Non-GAAPベース)

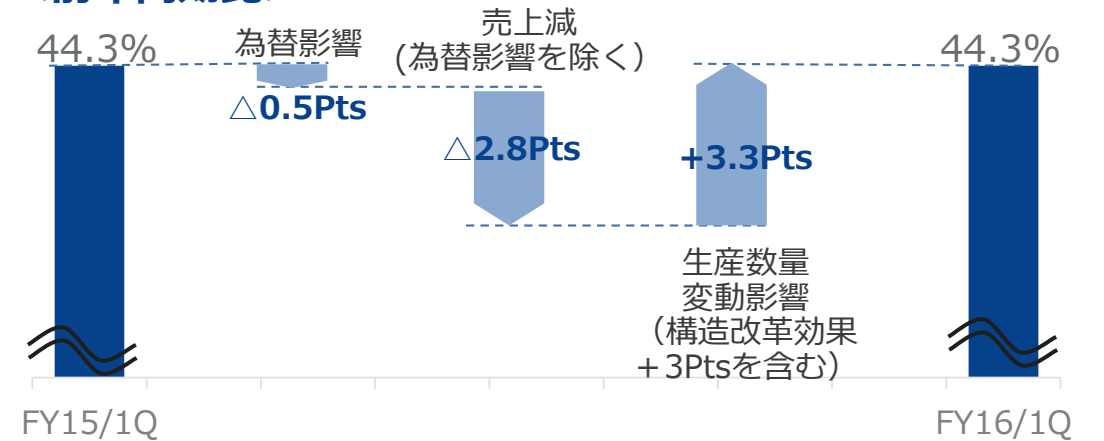
<四半期推移 (%)>



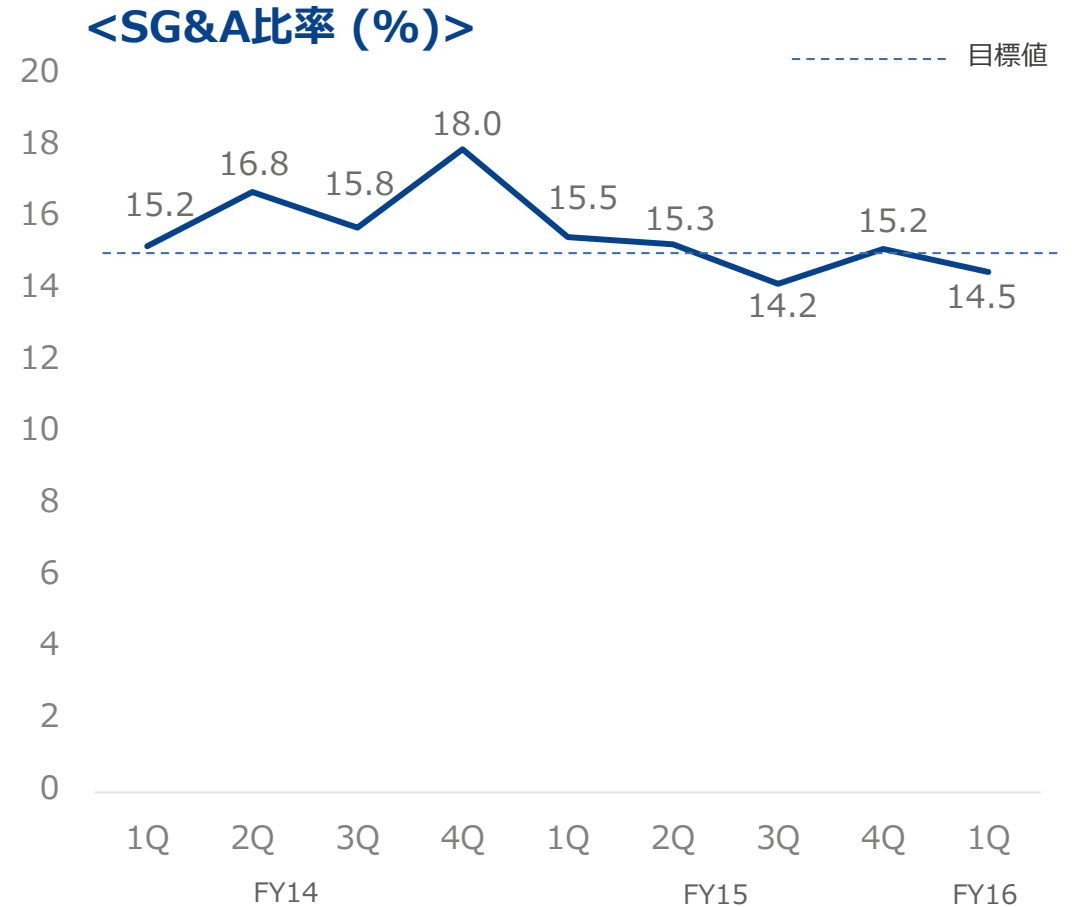
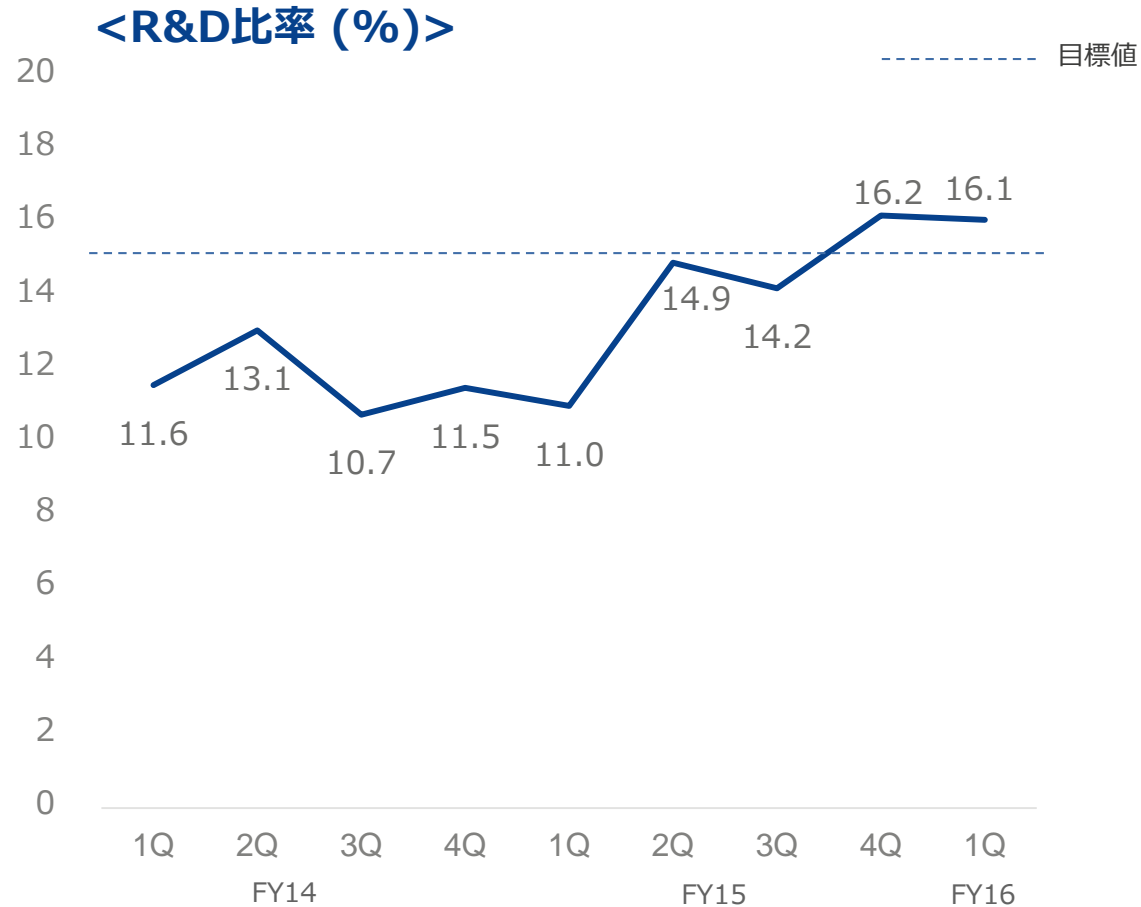
<前四半期比>



<前年同期比>



OPEX*1 (Non-GAAPベース)



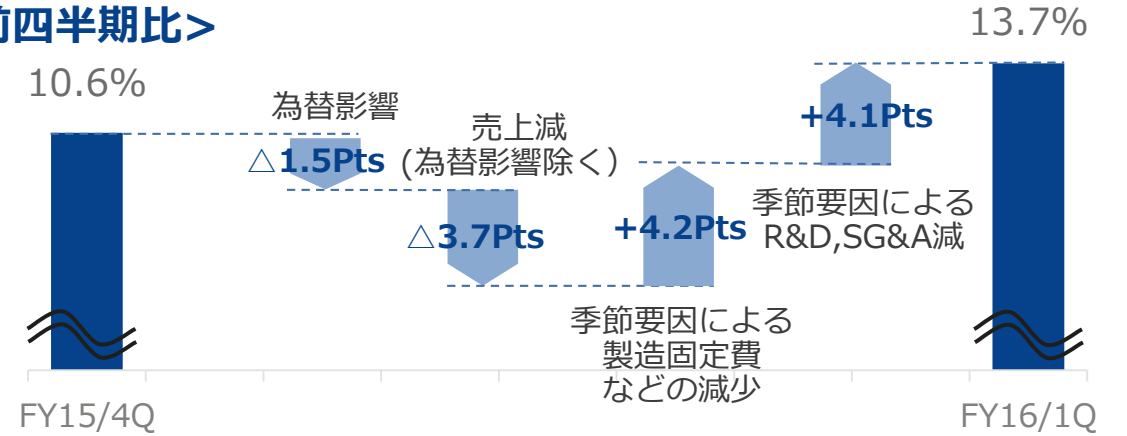
*1 OPEX : Operating Expenseの略でR&D、SG&Aなどの事業運営に必要な費用のこと

営業利益率 (Non-GAAPベース)

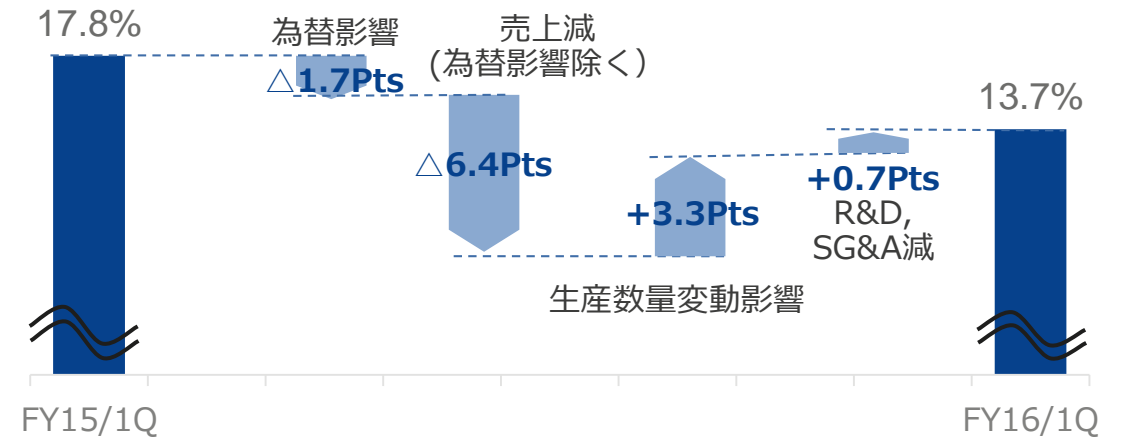
<四半期推移 (%)>



<前四半期比>



<前年同期比>



2016年12月期 第2四半期業績予想

2016年12月期 第2四半期 業績予想サマリー

予想

半導体売上高 1,450億円
前四半期比：△1.7%

売上総利益率 38.9%
前四半期比：△3.9 Pts

営業利益率 5.0%
前四半期比：△7.2 Pts

主要要因

- 円高により前四半期比減を見込む
- 震災影響は、前四半期比で減少を見込む
- 円高と、季節要因による製造固定費などの増加により、前四半期比減を見込む
- 売上総利益の減少と季節要因によるR&DおよびSG&Aの増加により、前四半期比減を見込む

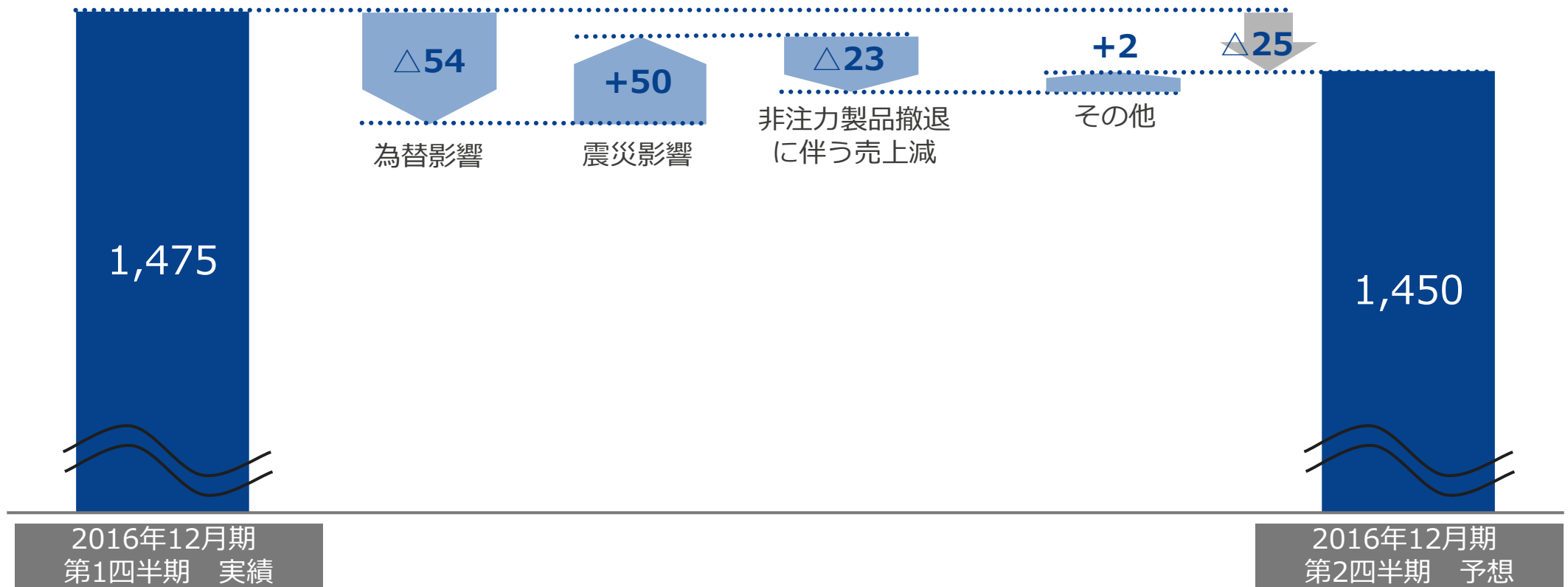
2016年12月期 第2四半期 業績予想

売上高、半導体売上高の前年同期比、前四半期比、予想比は小数点第2位以下を四捨五入

(億円)	2016年3月期		2016年12月期				
	第2四半期	上期	第1四半期	第2四半期 予想	前年同期比	前四半期比	上期 予想
売上高	1,814	3,607	1,520	1,490	△17.8%	△1.9%	3,010
半導体売上高	1,770	3,515	1,475	1,450	△18.1%	△1.7%	2,925
売上総利益率	47.1%	45.8%	42.8%	38.9%	△8.2Pts.	△3.9Pts.	40.9%
営業利益(率)	307 (16.9%)	631 (17.5%)	186 (12.2%)	74 (5.0%)	△233 (△11.9Pts.)	△112 (△7.2Pts.)	260 (8.6%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	275	574	100	15	△260	△85	115
EBITDA	463	940	331	219	△243	△111	550
1米ドル	123 円	122 円	111円	103 円	20円円高	7円円高	107円
1ユーロ	137 円	134 円	124 円	116 円	21円円高	9円円高	120円

2016年12月期 第2四半期 半導体売上高 予想

前四半期比（億円）



その他トピック（RSPT*1錦工場について）

2015年7月時点

- 1年後を目途に譲渡または集約の方向性を検討



- 自動車用途などの高品質な製品の需要が増加
- 当社後工程全体の拠点運営の再検討を実施

現時点

- 一旦検討を中止し、当面の間は継続活用
- 中期的には外部委託先を含めた当社後工程の全体運営を計画する中で、方向性を検討



RSPT 錦工場（熊本県錦町）

*1 RSPT : ルネサス セミコンダクタパッケージ&テストソリューションズ株式会社

APPENDIX

GAAPとNon-GAAP間の調整項目

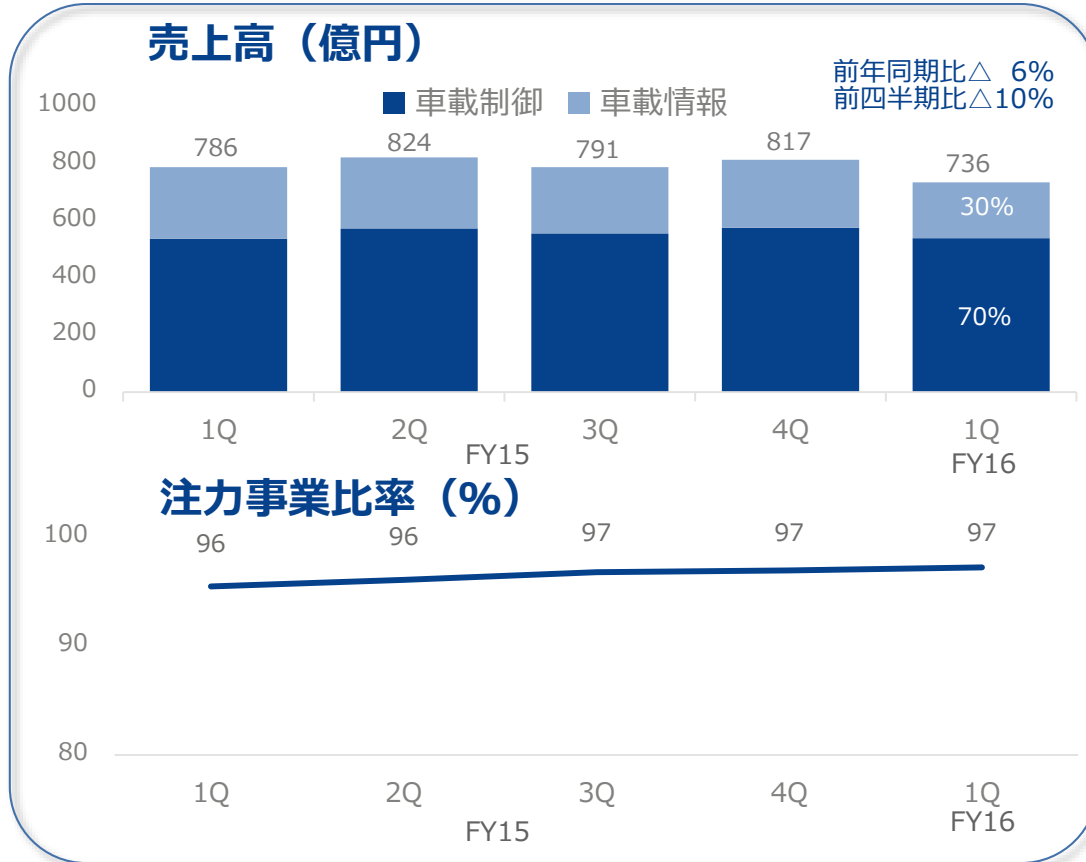
(億円)	2015年3月期				2016年3月期				2016年12月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
半導体売上高 (GAAP) ①	2,012	1,996	1,774	1,751	1,745	1,770	1,609	1,632	1,475
RSP ^{*1} ②	△176	△210	-	-	-	-	-	-	-
半導体売上高 (Non-GAAP) ①+②	1,836	1,786	1,774	1,751	1,745	1,770	1,609	1,632	1,475
売上総利益 (GAAP) ①	805	816	786	781	798	855	718	685	651
RSP②	△60	△64	-	-	-	-	-	-	-
作り貯め ^{*2} ③	△26	△17	△17	△14	△4	△23	△23	+21	+23
売上総利益 (Non-GAAP) ①+②+③	719	735	769	767	794	832	695	706	674
営業利益 (GAAP) ①	270	235	295	244	324	307	250	157	186
RSP②	△39	△40	-	-	-	-	-	-	-
作り貯め④	△26	△17	△17	△14	△4	△23	△23	+21	+23
営業利益 (Non-GAAP) ①+②+③+④	205	179	278	230	320	284	227	178	209
R&D (RSP)	18	19	-	-	-	-	-	-	-
SG&A (RSP)	3	5	-	-	-	-	-	-	-

*1 RSP：2014年10月1日に譲渡したルネサスエスピードライバの売上高および営業損益

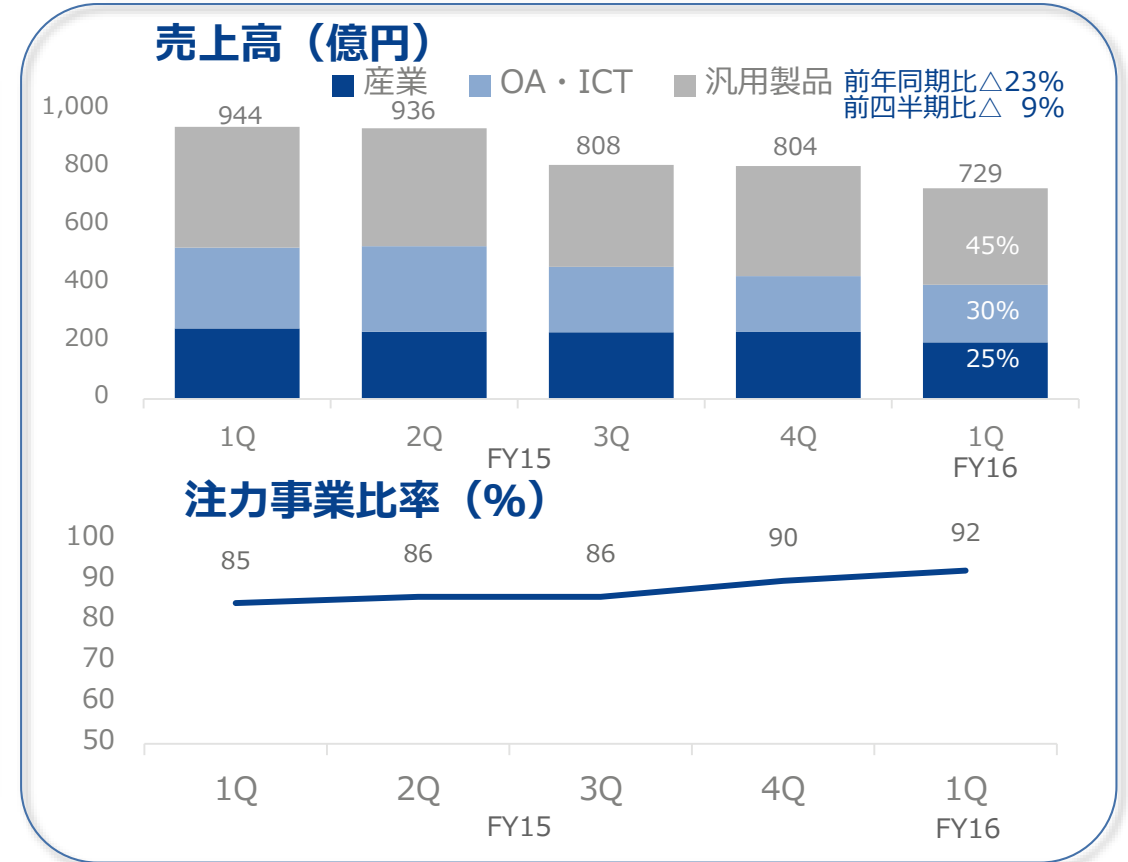
*2 作り貯め：工場再編に伴う、EOL製品の作り貯めにかかる損益

半導体売上高の事業別推移 (Non-GAAPベース)

自動車向け事業

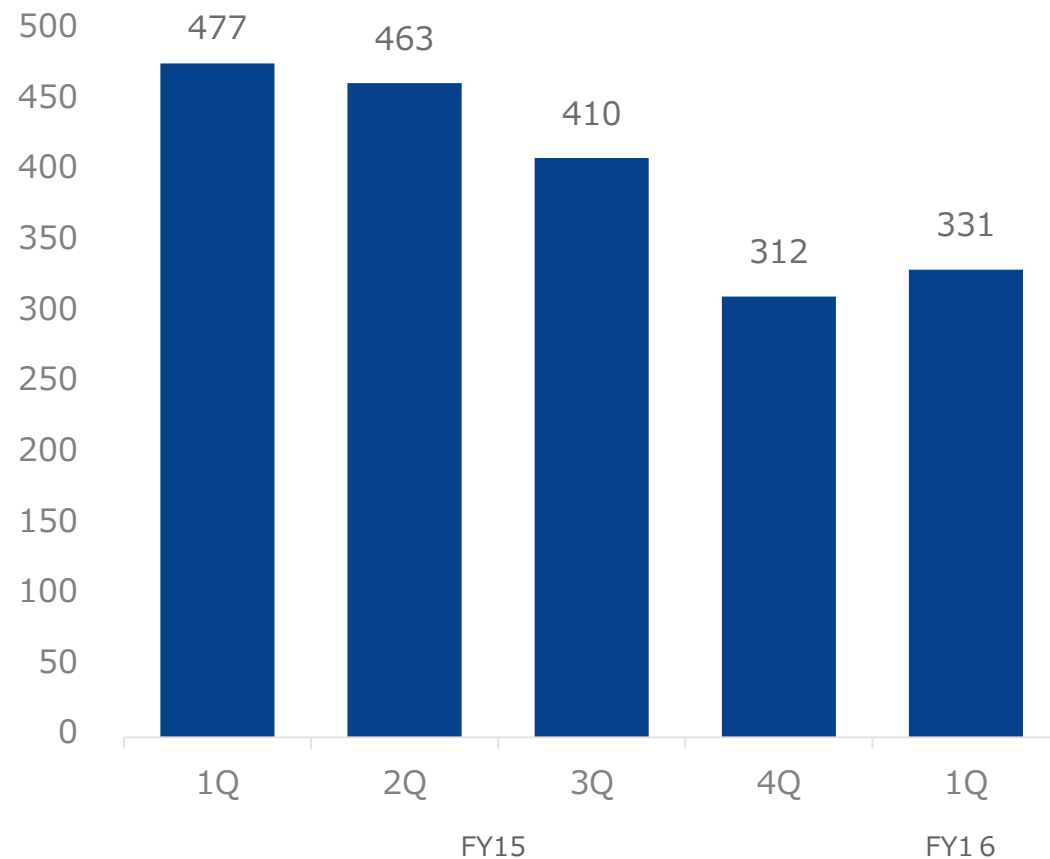


汎用向け事業

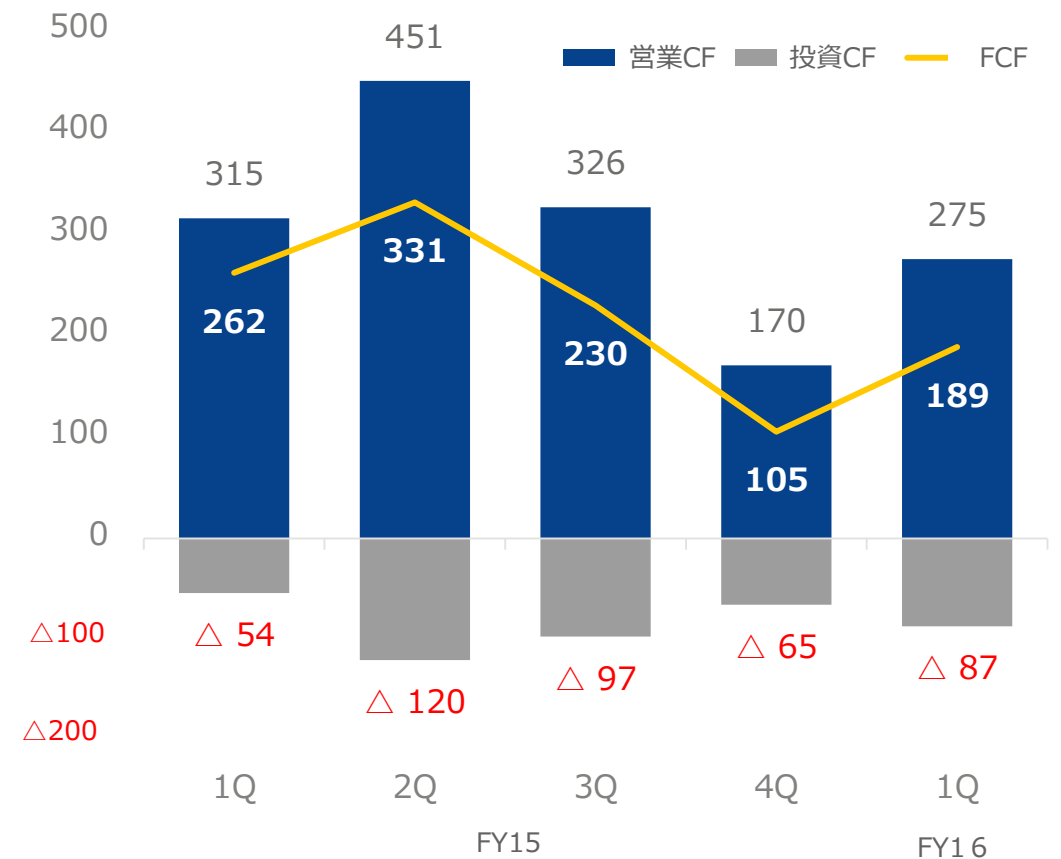


EBITDAおよびキャッシュ・フローの状況

EBITDA (億円)



キャッシュ・フロー (億円)



バランスシートの状況

(億円)	2016年3月末	2016年6月末
総資産	8,494	8,232
うち 現金及び現金同等物	3,984	3,973
うち たな卸資産	1,084	970
負債合計	4,676	4,477
うち 有利子負債	2,443	2,379
株主資本	3,641	3,741
純資産合計	3,817	3,755
D/Eレシオ (グロス)	0.64倍	0.64倍
自己資本比率	44.7%	45.4%

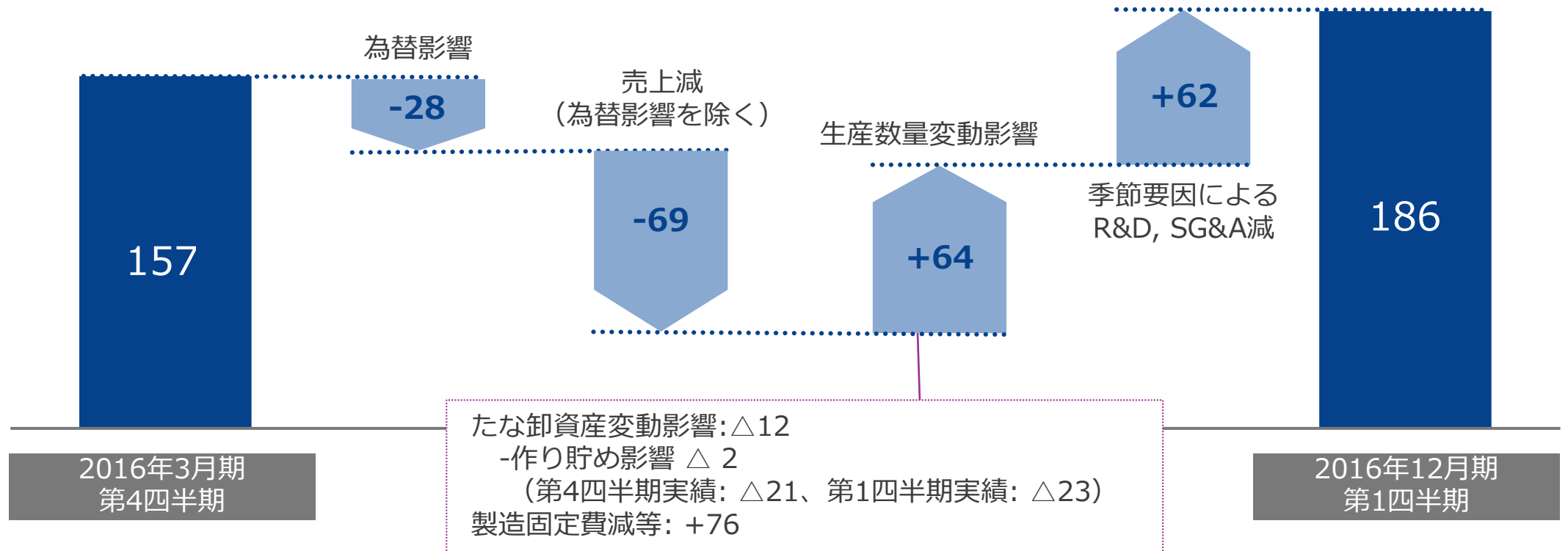
(注) ①現金及び現金同等物：「現金及び預金」と「有価証券」の単純合算値から「預入期間が3ヶ月を超える定期預金」を控除しております。

②有利子負債：「短期借入金」、「1年内返済予定の長期借入金」、「リース債務」、「長期借入金」

③自己資本：「株主資本」、「その他の包括利益累計額」 ④D/Eレシオ(グロス)：有利子負債／自己資本

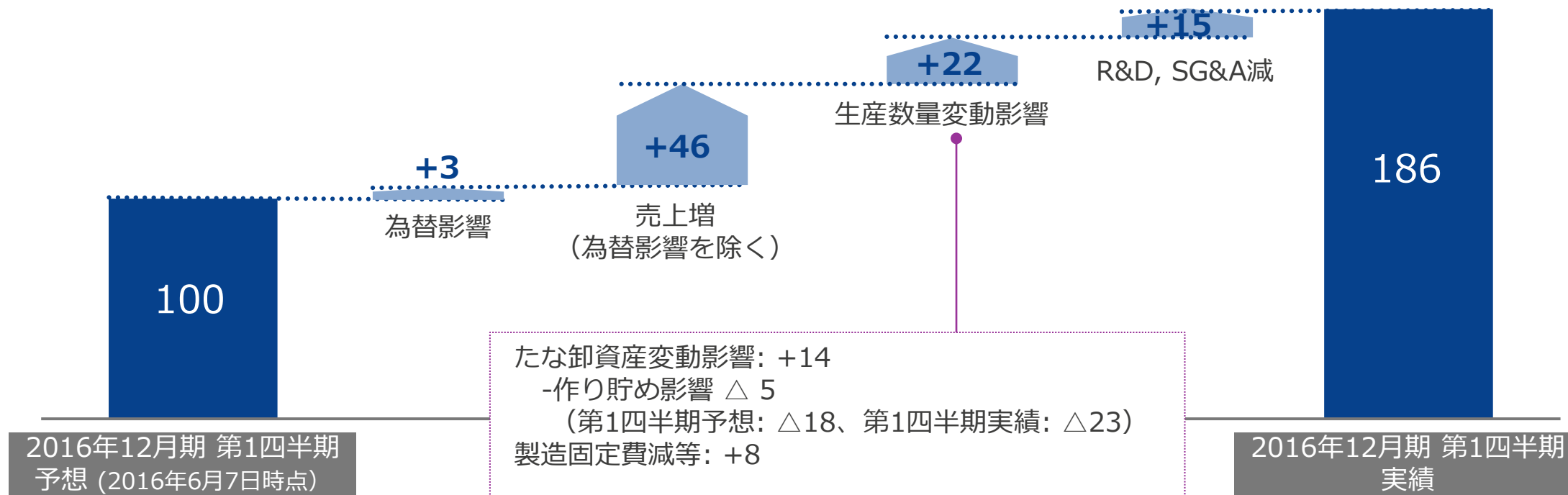
2016年12月期 第1四半期 営業利益

前四半期比 (億円)



2016年12月期 第1四半期 営業利益

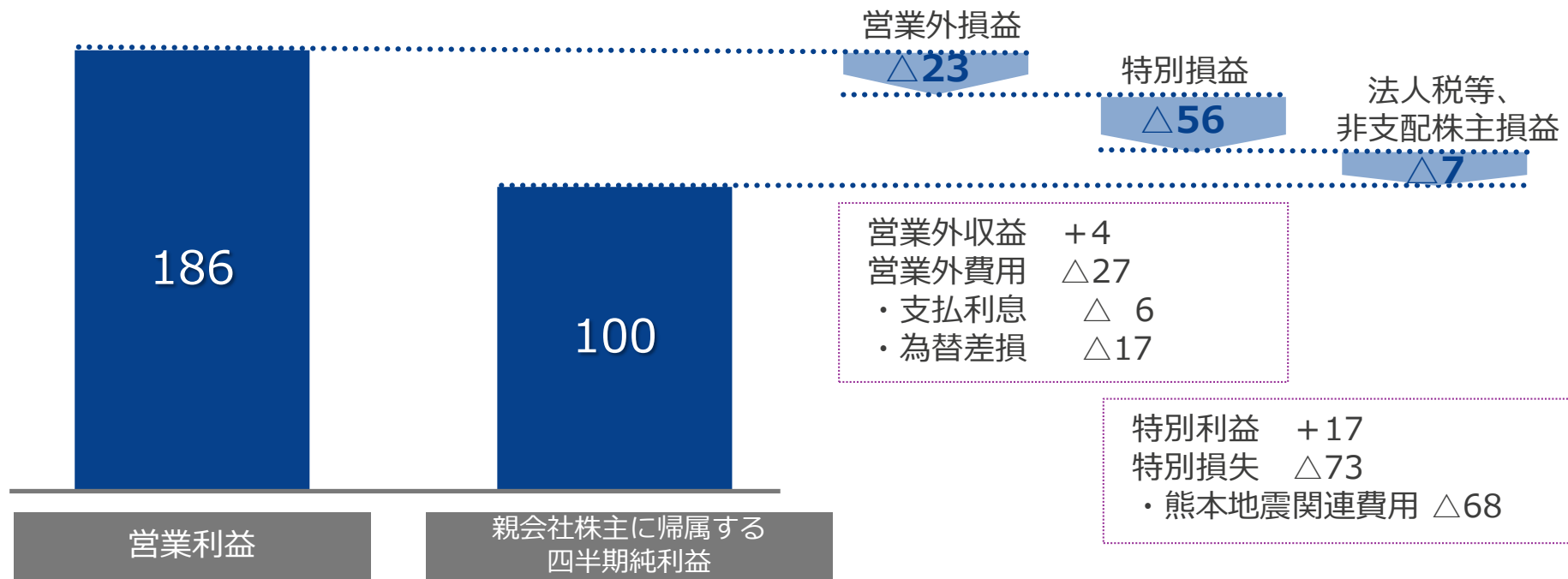
予想比 (億円)



2016年12月期 第1四半期

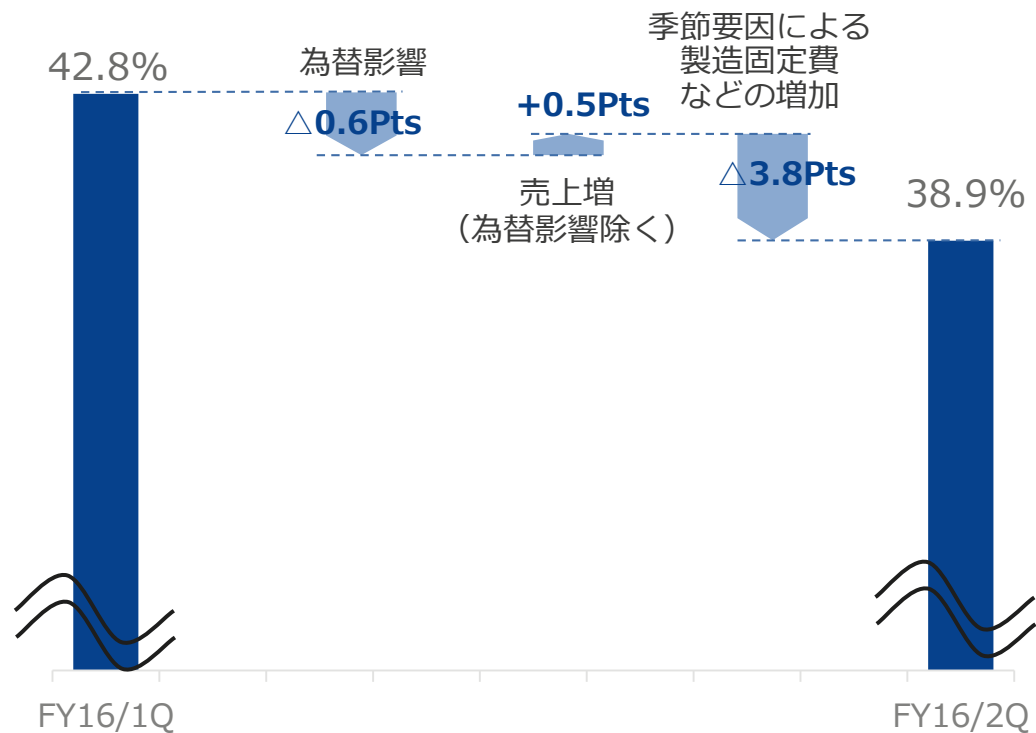
親会社株主に帰属する四半期純利益

(億円)

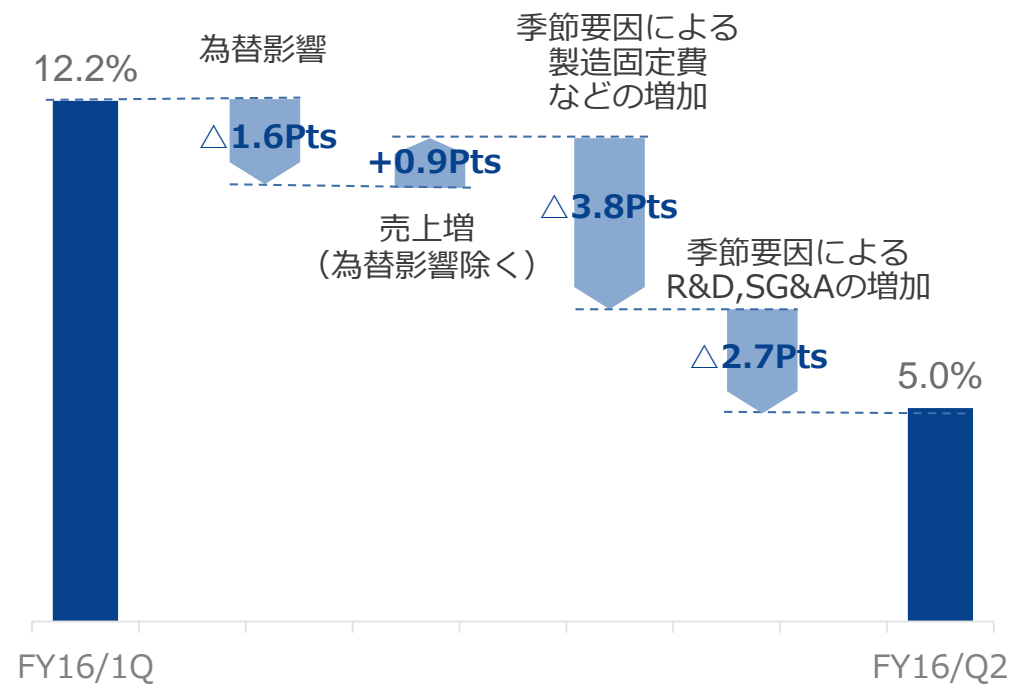


2016年12月期 第2四半期 売上総利益率および営業利益率 前四半期比

<売上総利益率>

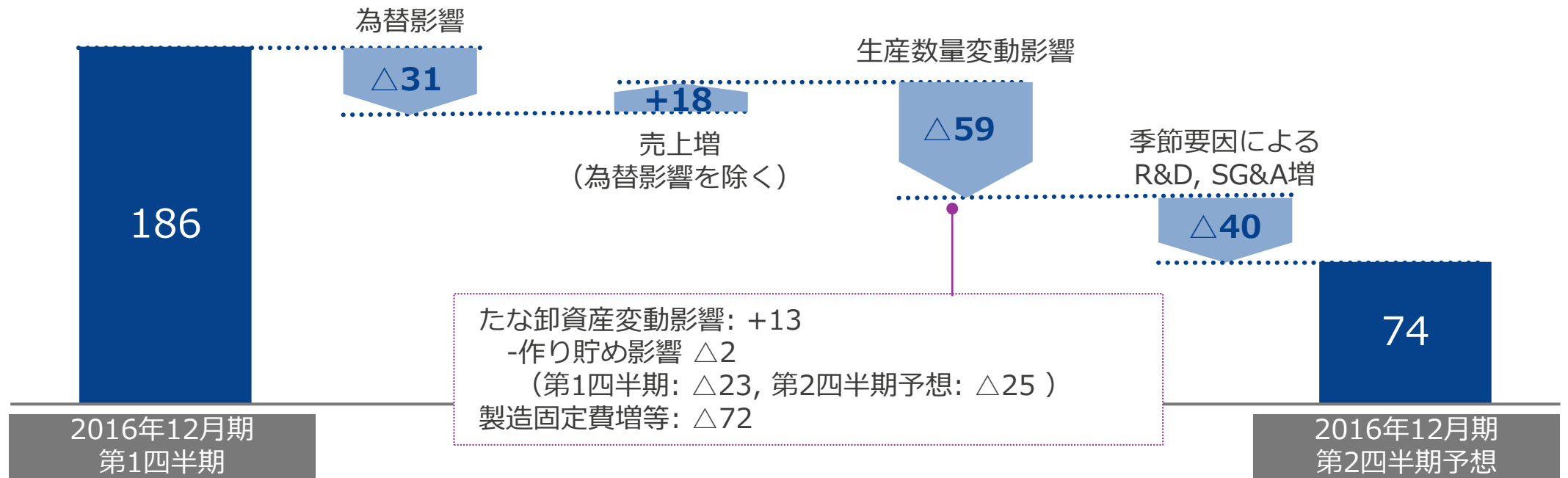


<営業利益率>

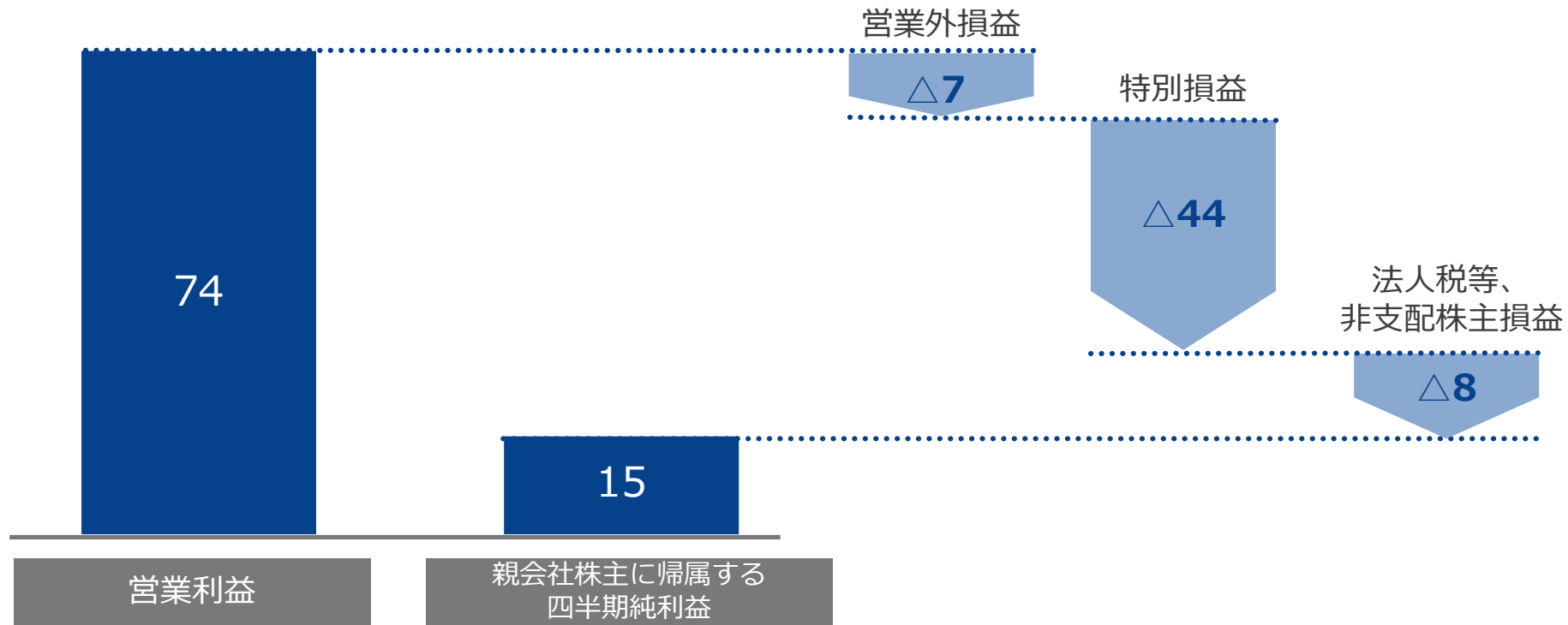


2016年12月期 第2四半期 営業利益予想

前四半期比（億円）



2016年12月期 第2四半期 親会社株主に帰属する四半期純利益予想 (億円)



(将来予測に関する注意)

本資料に記載されているルネサス エレクトロニクスグループの計画、戦略及び業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づきルネサス エレクトロニクスグループが判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績等は、様々な要因により、これら見通し等とは大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、(1) ルネサス エレクトロニクスグループの事業領域を取り巻く日本、北米、アジア、欧州等の経済情勢、(2) 市場におけるルネサス エレクトロニクスのグループ製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、(3) 激しい競争にさらされた市場においてルネサス エレクトロニクスグループが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを供給し続けていくことができる能力、(4) 為替レート(特に米ドルと円との為替レート)の変動等がありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷等により、実際の業績等が当初の見通しと異なる結果となる可能性もあります。